〈ENEX2014出展のおしらせ〉
■東京ビッグサイト 東3ホール・3U-03

感動を呼ぶ製品をめざして
ORION

空調・温調・真空機器を省エネしませんか?

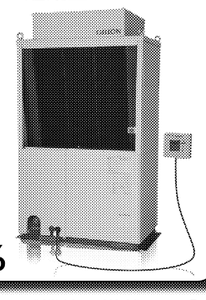
オリオン機械は独自の省エネ技術や環境配慮技術を結集し、抜群の省エネ効果を発揮する「空調・温調・真空」分野向けの省エネ機器を製品化致しました。ENEX2014では、この3カテゴリー製品を展示致します。
ご来場の際は省エネ効果をお確かめください。

空調
精密空調機で省エネ!!

省エネ・最大 80%

恒温恒湿・クリーンルームなど高精度な温湿度管理を必要とする設備用精密空調機「PAP-Rシリーズ」で、電気ヒータを使用しない排熱利用型です。最大80%の省エネが可能です。

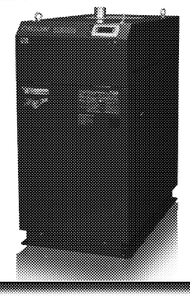
温調
自然エネルギー活用型チラーで省エネ!!



省エネ・最大 65%

フリークーリング機能を搭載した「エコハイブリッドFCCシリーズ」で、自然エネルギーを最大限に利用し、最大65%の省エネを実現するチラーです。

真空
インバータ真空ポンプで省エネ!!



省エネ・最大 84%

真空ポンプ・ブロワ業界で初めてインバータ回転数制御の「エコスピードコントロール機能」を搭載した「ベーンレスポンプKCEシリーズ」で、最大84%の省エネを実現いたします。

オリオン機械株式会社
http : // www.orionkikai.co.jp
お問い合わせは・・・営業本部
〒382-8502 長野県須坂市大字幸高246
TEL(026)245-1321　FAX(026)246-6753
e-mail: sankibu@orionkikai.co.jp

ENEX2014

未来のエネルギー社会提案

nano techなどの開催期間中、同じ会場内において省エネルギーセンター主催の「ENEX2014(第38回地球環境とエネルギーの調和展)」とICSコンベンションデザイン主催の「SmartEnergyJapan2014」が開かれる。オフィスや工場、住宅などの省エネルギー対策法や、エネルギー機器のスマート化(最適化)に関する最新情報が発信される。

最新の省エネ対策が発信される

ENEXは熱や電気、燃料の省エネ対策や再生可能エネルギーの利用拡大など高効率なエネルギー利用のあり方を提案する専門展。SmartEnergyではICT活用のための安定供給機器やソリューションを紹介する。両展を通じ、より少ないエネルギーで実現する快適な社会の未来像や、関連ビジネスの最新動向などが分かるようになっている。

ブースでは経済産業省資源エネルギー庁が蓄電池、次世代自動車や電力消費ピーク対策といったさまざまなアプローチで行う省エネ施策を発信するほか、自動車、住宅、各種産業機器や情報通信など多様な企業が出展。ビルや工場、家のエネルギーマネジメントシステムにスポットをあてる「BEMS/FEMS/HEMS集中展示ゾーン」や省エネ型ビルの管理や運用に求められる最新技術や設備を紹介する「Future Building Zone」が設けられる。

多彩なセミナー関連も見どころ。「国際省エネルギーカンファレンス」など、多数のプログラムが準備されている。詳細はwww.low-cf.jpへ。

オリオン機械

オリオン機械は省エネと環境配慮の両技術を結集した最新の真空、空調、温調関連の三つの製品を出展する。3製品の概要は次の通り。

ドライ真空ポンプ「KCEシリーズ」は、真空ポンプ業界初のインバーター回転数制御機能「エコスピードコントロール」を搭載。負荷状態に応じて回転数を制御でき最大84%の省エネが可能となる。また設備用の精密空調機「PAP-Rシリーズ」は、従来のヒーターPID制御方式に比べ最大80%の省エネを実現する。自然エネルギーを最大限利用した次世代型チラー「エコハイブリッドFCCシリーズ」は、日本の気候を利用し年間消費電力を従来チラーと比べ最大約65%の省エネが可能としている。

北海道大学

北海道大学創成研究機構「同位体顕微鏡システム」は、文部科学省の補助事業である「先端研究基盤共用・プラットフォーム形成事業―安定同位元素イメージング技術による産業イノベーション」として、システムの利用課題を募集している。展示ではシステム紹介や利用相談を行う。

同事業では、システムの特質である「安定同位元素イメージング技術」を有効活用する利用課題を募集、選定、実施し、産業イノベーションへの展開を図る。企業は同じ利用課題について2回まで無償利用できる。創成研究機構の産業利用拡大支援室が窓口となり、相談をはじめ、サンプル作製、測定、データ評価までを完全サポートする。

大和化成

大和化成は有機酸スズメッキ用25%スズ塩溶液「ダインティングッドS-25」を出展する。高速中性スズメッキ「ダインティングッド300プロセス」に合わせて高濃度スズ塩を開発。くみ出しや補給の多いバレルメッキを中心に、コスト削減を提案していく。また、スズメッキ用各種添加剤「ダインティングッドシリーズ」についても、高速仕様などの新製品を紹介する。

同社の主力製品ノンシアン銀メッキ「ダインシルバープロセス」では、高光沢皮膜が得られる「ダインシルバーGPE-HB」を開発。無光沢から高光沢まで、幅広い仕様の製品を提案する。

三進製作所

三進製作所は濾過システム「全自動クローズド濾過システム」を出展し、デモ運転を行う。瞬間逆圧洗浄方式で精密濾過が可能な「FD型ろ過機」と高濃度スラリーを脱水・排出までできる「PF型脱水機」の組み合わせで廃液ゼロを実現した。24時間運転に最適で、その性能と信頼性の高さから幅広い分野で採用されている。

資源循環技術・システム表彰「産業環境管理協会会長賞」を受賞した資源化センターシステムの紹介と水・金属資源回収を実現するボンベ型イオン交換機「パトローネ」を展示する。水洗槽にセットするだけで排水から水を回収再利用でき、排水処理コストを大幅に削減できる。

エリオニクス

エリオニクスのスポットビーム方式の電子ビーム描画装置シリーズは次世代ナノデバイスの研究開発、多品種少量生産にも対応する。

新製品の「ELS-F100」は最高加速電圧100キロボルト、最小線幅6ナノメートルの超微細パターンを描画できる。ナノテクノロジーの進化に大きく貢献した先代モデル「ELS-7000」の後継機種になる。先代モデルに比べ、飛躍的な進化を遂げた。このほか表面力測定装置「ESF-5000」は接触した二つの物質表面を引き離すために必要な表面力測定が容易に可能。セミインレンズ型TFE電子線3次元粗さ解析装置「ERA-9000」は高分解能SEM観察と粗さ解析が同時に行える。

ナノテック

ナノテックはダイヤモンド・ライク・カーボン(DLC)膜の研究開発を軸に、コーティング装置の製造・販売、受託加工、薄膜評価試験、分析などを行っている。ASTEC2014では、高速水素フリーDLC成膜装置を展示する。

DLC膜は非結晶構造で低摩擦係数や化学的不活性など、他の硬質薄膜にない特性を持ち、さまざまな分野への適応が進んでいる。

同社はDLC膜を機能別、用途別に分類したICF膜(真性カーボン膜)を開発、一層の適用拡大に努めている。また国際標準化の活動を、経済産業省からの委託で、ニューダイヤモンドフォーラムや長岡技術科学大学と共同で行っている。

アシザワ・ファインテック

アシザワ・ファインテックはメディアレス分散・乳化機「オメガ」を出展する。従来の分散機に比べて約3分の1の比較的低圧力でのスラリー分散や乳化が可能。構造がシンプルで、高いエネルギー効率を発揮。粘度に左右されにくいため、幅広い用途に対応し、高粘度分散や大量処理が可能。そのほか、粉砕室を付け替えることで「微粉砕」「分散」「バッチ式」の3種の異なる運転が可能な研究開発・少量サンプル作成向けの卓上実験ビーズミル「ラボスターミニ」も展示する。

また今回が初出展となるコンパクトでシンプルなバッチ式専用の「ラボスターミニHFM02E」も展示する。

奥野製薬工業

奥野製薬工業は次の製品・技術を出展する。まず「CRPプロセスNEX(低パラジウム触媒対応直接硫酸銅めっきプロセス)」「トップファインクロムSP(硫酸タイプ高速3価クロムめっき液)」「トップファルベCOB-TR(黒色Co-Cr合金めっき液)」などだ。また添加剤の「トップポーラスニッケルRSN/ポーラスカッパーCPP(多孔性電解めっき用)」や「トップデスパーNTF(電解Ni-PTFEめっき用)」なども紹介する。

そのほか「NanosmartSK(酸化チタン反射膜形成ペースト)」や、シリカ系薄膜コーティング液の「Protector」シリーズも展示する。

nano tech 2014

奈良機械製作所

奈良機械製作所はナノテク分野においても、ユニークな装置・技術をラインアップしている。

「ハイブリダイゼーションシステム」は微粒子をキャリアとなる母粒子の表面に固定化・成膜化し、粒子表面で新しい機能を発現させることが可能だ。「レーザーアブレーションシステム」は金属から有機物まで幅広い材料のナノ粒子をつくることができる。基板への成膜、微粒子表面へのコーティング、または液相での処理によりナノサスペンションの調製が可能である。

また2軸エクストルーダーに少量試験機「ZEシリーズ」を新たに追加。従来機に比べ少量での溶融押し出しが可能。

オサダコーポレーション

オサダコーポレーションはグラビア印刷機向け高性能クリーナー「FCG」を出展、ユーザーにアピールする。同製品はクリーニングするローラーについた異物を、常に粘着テープに転写させることにより、ローラーに異物を保持したまま、フィルムに接触させない転写式クリーナー。

ローラーは常に清潔な状態を保ち、能力を維持しながらクリーニングを継続する。粘着テープが飽和状態になれば1枚めくり、異物の履歴として保存すれば、その原因追及にも役立ち品質向上を加速。また見当ズレも生じないほか、作業者の負担にならないよう設計にも工夫を凝らした。

International Nanotechnology Exhibition & Conference
nano tech 2014
第13回 国際ナノテクノロジー総合展・技術会議
明日から!
1.29Wed.-1.31Fri.
会場 東京ビッグサイト 東4～6ホール＆会議棟

ビジネスマッチングで加速する "オープンイノベーション"
マッチングメンバー募集中!
来場成果をあげます! 詳細はこちら nano tech 2014 検索

"Life & Green Nanotechnology" 特別シンポジウム
日時：1月29日(水)10:30 - 16:40　会場：展示会場内 メインシアター　主催：nano tech実行委員会

ライフ・ナノテクノロジー
～次代の最先端技術【再生医療】【個別化医療】【イメージング】
基調講演 10:30-11:00 ライフ・ナノテクノロジー～次代の最先端技術【再生医療】【個別化医療】【イメージング】
馬場 嘉信 氏
nano tech実行委員会 副委員長、名古屋大学 大学院工学研究科化学・生物工学専攻 教授、シンクロトロン光研究センター センター長、革新ナノバイオデバイス研究センター センター長
講演① 11:00-11:30 iPS細胞を用いたヒト臓器創出法の開発
谷口 英樹 氏　横浜市立大学大学院 医学研究科 臓器再生医学 教授
講演② 11:30-12:00 富士フイルムの再生医療への取り組み
吉岡 康弘 氏　富士フイルム株式会社 執行役員　再生医療研究所 所長
講演③ 12:00-12:30 ナノゲル工学による新規タンパク質DDSの開発
秋吉 一成 氏　京都大学工学研究科高分子化学専攻 教授、JST ERATO秋吉バイオナノトランスポータープロジェクト 総括
講演④ 12:30-13:00 次世代抗体を中心とする協和発酵キリンの抗体医薬研究開発戦略
秋永 士朗 氏　協和発酵キリン株式会社　リサーチフェロー
講演⑤ 13:00-13:30 ナノテクノロジーがもたらす超高解像MRイメージング～がん検出と治療への応用
青木 伊知男 氏
独立行政法人放射線医学総合研究所・分子イメージング研究センター　チームリーダー

グリーン・ナノテクノロジー
～水素社会が切り拓く未来のカタチ
講演① 14:00-14:40 グリーン水素社会への展望と新材料への期待
太田 健一郎 氏
横浜国立大学工学研究院　グリーン水素研究センター　特任教授
講演② 14:40-15:20 水素エネルギー社会実現に向けた技術開発
古谷 博秀 氏
独立行政法人産業技術総合研究所 再生可能エネルギー研究センター 副研究センター長
講演③ 15:20-16:00 水素の大量貯蔵・輸送技術(SPERA水素)の開発
安井 誠 氏
千代田化工建設株式会社　技術開発ユニット　ゼネラルマネージャー
講演④ 16:00-16:40 家庭用燃料電池エネファームへの取り組み
霜鳥 宗一郎 氏
東芝燃料電池システム株式会社　開発部

聴講無料
事前来場登録はWEBで!

展示会みどころ、最新情報はウェブサイトで!
同時開催展 7展
InterAqua 2014 第5回国際水ソリューション総合展
ASTEC2014 第9回 先端表面技術展・会議
SURTECH 2014 表面技術要素展
新 機能性材料展2014
Printable Electronics 2014
ENEX 2014
Smart Energy Japan 2014
展示会に関する問合せ先
nano tech 実行委員会事務局
(株)ICSコンベンションデザイン内　〒101-8449 東京都千代田区猿楽町1-5-18 千代田ビル
TEL:03-3219-3567 FAX:03-3219-3628 E-mail:nanotech@ics-inc.co.jp